<u>CPU 使用率表示ソフト「PerfMonitor」の使い方</u>

2011/07/31 田村 重正 記

PerfMonitorは CPU 使用率、メモリ使用率、ディスクアクセス率監視ツールである。 単一枠内で 3(2)重表示、3(2)段に分けての表示、1 つずつの単独表示切り替え等ができる。

(1) 設定画面

PerfMonitor.exe を起動するとタスクトレイに
アイコンが表示される。これを右 クリックで出たポップアップメニューから「設定」をクリックする。

| 設定 | | |
|--|--|--------------|
| 全般 | 表示間隔を msec 単位で指定できる。 | |
| 更新間隔 100~) ☑ グラフを滑らかに表示(→秒間の平均値2 | (表示する) | _ |
| マウスオーバーでマウス操作とグラフ表 マウスオーバー時の不う知度 20 4 8 | ここで2段にするとグラフが2段になる この例では上段に CPU Pate 頂、下野 | , 5 四一 |
| //57 | Mem Rate 項の2段表示を指定 | <u>ر</u> اح |
| 表示 グラフ | 表示文字は PerfMonitor.ini を編集して変 | 2更 |
| O CPU Rate O Mem Rate | | |
| | る示内谷の切り皆え メイヤグラムが出る | |
| | (下記(2)項) | |
| ↑ ↓ グラフ追加 監視データ | グラフ南国家 | |
| 編集 グラフ名称 | グラフの表示/非表示切り替え | |
| CPU Rate | (非表示の時はダスクトレイへのアイコン表示のみになる) | |
| 150 × 40 1 | ī, ja | _ |
| | クラフ毎にサイス指定ができる 上のグラフ欄で選択された CPU Ra | ite |
| ОК | C のグラフのサイズを指定(ドット単 | 位) |

上記設定画面の「監視データ」ボタンをクリックして各グラフを指定する。 (2) CPU 使用率

| CPU使用率 | TO SHOW THE | |
|--------|-------------|---------------------------|
| | | ■ 9 ると、 つの栓内に / 本のクラ |
| | | が表示されるとうになる |
| | | が扱いとれるようになる |
| | / | |
| | | ここで上記(1)グラフ欄で選択さ |
| < | K | 項目の中身を選ぶ |
| | | CPU 使用率/メモリ使用率/ |
| | テータ通加 | |
| 編集 | | |
| 種別 | AGR(755 | (255.0) |
| CPU使用率 | | < クラフの表示色選択 |
| 監視対象 | 不透明度 | t. |
| 0 | ✓ 20 : | ◆ ▲ グラフ枠左上隅に%の値を |
| | | |
| 表示テキスト | ~~ | まっする ノレカい |

(3) メモリ使用率

| 種別 | 監視対象 | |
|----------|---------------|-----|
| 理又モリ使用率 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | > |
| ↑ ↓ 監視デ | ータ追加」「監視データ | 育耶余 |
| ۵X | | |
| 種別 | RGB(0,255,64) | |
| 物理メモリ使用率 | 2 | |
| 監視対象 | 不透明度 | |
| | 🗸 20 🗘 🗴 | |
| 表示テキスト | | |
| Mem | 「値をテキス | r |

(4) グラフ表示例



ディスクアクセス率は選択していないので表示なし。

CPU 使用率グラフと Mem 使用率グラフと枠の高さを変えている。

(幅を異なるものにすることも可能)

グラフ枠はマウスドラッグで画面上の任意の場所に移動でき、次回起動時には その場所に表示される。

左上隅の表示文字も PerfMonitor.ini を編集すれば任意に変更可能。

タスクトレイアイコン [[を右クリックして「マウスオーバーで透過」にチェックマークを入れるとグラフ枠内にマウスカーソルが入ると下図のように半透明になって、下の画面が透けて見えるようになる。透過程度の調節も可能。



この状態で裏側になっている画面のマウス操作ができるのでこのグラフを表示 したままでアプリケーションの操作ができる。但し、グラフ枠のマウスドラッ グはできなくなるのでグラフ枠は先に希望の位置に移動させておくこと。

説明事項は(2)項に同じ。